

工事担当者にお聞きしました

美濃山中工事は新名神高速道路（八幡京田辺 JCT・IC～高槻 JCT・IC 約 10.7km）のうち、八幡京田辺 JCT・IC を含む 1.52km の工事であり、本線切盛土工、擁壁工及び推進ボックスカルバートを主体とした土木工事です。

本工事最大の特徴は、八幡市の幹線道路である山手幹線の直下に、推進工法でボックスカルバートを構築することです。山手幹線の東側で鉄筋コンクリートの大断面ボックスカルバート（幅約 50m、高さ約 13m）を製作し、山手幹線の下を掘削しながらボックスカルバートを押し込んでいきます。現在はボックスカルバートの製作を進めており、今後はボックスカルバートの製作を進めるとともに、推進工の準備も進めていきます。

また、本線土工部では鋼管擁壁工の施工を進めております。直径 1.5m、長さ 20m 程の鋼管杭を大型の重機で地中に貫入し擁壁を構築します。さらに、ランプ部では各所で擁壁（補強土壁、軽量盛土工、大型ブロック積み擁壁）等の施工を進めております。



新名神高速道路
美濃山中工事（その2）
（奥）村組 特定建設工事
（西）松建設 共同体
（前）フジタ 現場代理人
神田 浩彰

最後に、ボックスカルバート推進部では、今後も昼夜での施工を行っていきます。また、第二京阪道路付近では道路に近接した箇所での施工も続きます。今後も地域住民の方々や付近をご通行されるドライバーのご理解とご協力を頂きながら安全に施工を進めて参ります。

「オープンたかつき」現場見学会

体験交流型観光プログラム「オープンたかつき」に応募された約20名の皆様に対して、令和7年3月5日（水）に現場見学会を実施しました。新名神建設現場を間近で見ることができよかったというお声を多数いただきました。



高槻IC～茨木千提寺IC間通行止め

橋梁上部工工事を安全に実施するため、令和7年度についても継続して高槻IC～茨木千提寺IC間の夜間通行止めを行う予定です。ご不便とご迷惑をおかけいたしますが何卒ご理解とご協力をお願いいたします。



規制予定区間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
E1A 新名神												
高槻IC												
茨木千提寺IC												
工事・交通規制												
計画・交通規制												

「鶴殿のヨシ原焼き」実施

令和7年2月29日（日）に、鶴殿ヨシ原保存会・上牧実行組合が主催する「鶴殿のヨシ原焼き」が実施されました。今後も、歴史的・文化的に非常に重要であるヨシ原の環境に配慮しながら、施工を行ってまいります。



地元小学生現場案内

令和7年3月6日（木）に、樟葉西小学校的3年生の方々約65名を対象に、校方工事の現場見学会を開催いたしました。



新名神大阪だより 令和7年度 春号

みち、ひと…未来へ。

